

東北学院大学宗教音楽研究所主催

今井奈緒子 オルガン演奏会

in 土樋 ラーハウザー記念東北学院礼拝堂

本学大学オルガニスト今井奈緒子氏による演奏会です。オルガン作品をはじめ、メンデルスゾーンなどの合唱作品もお楽しみいただけます。会場となる土樋キャンパスのラーハウザー記念東北学院礼拝堂は、今年100年を迎える歴史ある礼拝堂です。礼拝堂に響くオルガンの豊かな音色とともに、その歴史と趣を味わっていただける貴重な機会となります。皆さまのお越しを心よりお待ちしております。

演奏曲目

- D. ブクステフーデ
《テ・デウム・ラウダムス》BuxWV 218
- J. S. バッハ ライプツィヒ・コラールより
「おお神の子羊罪もなしに」BWV 656
- J. L. クレープス トッカータとフーガ イ短調
- F. メンデルスゾーン B.
《愛する神にのみ信頼する者は》(合唱)
コラールと変奏「心より我はあこがれる」(1840)
テーマと変奏ニ長調(1844)
- F. リスト
《バッハのカンタータ「泣き、嘆き、悲しみ、おののき」
第一曲とロ短調ミサ「十字架につけられ」の通奏低音
による変奏曲》

※曲目は変更される場合があります。

Profile



今井 奈緒子 オルガン

東京藝術大学、ドイツ・フライブルグ音楽大学オルガン科卒業。オルガンを河野和雄、故秋元道雄、廣野嗣雄、ジグモント・サットマリの各氏に師事。1985年ドイツ・ゲオルグ・ベーム国際オルガンコンクール、88年ベルギー・ブルージュ国際バッハ・コンクールに入賞。日本・ヨーロッパ各地におけるソロ活動のほか、経験豊かな通奏低音・アンサンブル奏者として共演者から信頼を得ている。ソロCDに「シャイトのアラマンダ」「バッハ：クラヴィーア練習曲集第3部」「スウェーデン7つのオルガン」等。現在東北学院大学教養教育センター教授、大学オルガニスト、同宗教音楽研究所、キリスト教文化研究所所員。日本キリスト教団霊南坂教会オルガニスト・オルガン主任。(社)日本オルガニスト協会監事、日本オルガン研究会会員。(財)キリスト教音楽院評議員。

共演

鈴木 美紀子 ソプラノ
大島 博 テノール
谷地 畝 晶子 アルト
岡田 頼祈 バリトン

会場

東北学院大学 土樋キャンパス
ラーハウザー記念東北学院礼拝堂
(仙台市青葉区土樋一丁目3-1) 地下鉄南北線「五橋駅」(南1出口)より徒歩5分
会場に駐車場はございませんので公共交通機関をご利用ください。

2026
10.17 SAT.

16:00開演 15:30開場

入場無料・お申込不要

※未就学児のご入場はご遠慮ください

主催・お問合せ 東北学院大学宗教音楽研究所

〒984-8588 仙台市若林区清水小路3番1 TEL 022-354-8312



Profile

共演者紹介

すずき みきこ

鈴木 美紀子 ソプラノ



仙台市出身。宮城学院女子大学卒業後渡欧。ベルギー王立リエージュ音楽院で最優秀賞を受賞し修了。フランス・バロック音楽、イギリス・ドイツ歌曲や宗教歌曲、オラトリオのソリストとして全国で演奏活動を行う。《バッハ・コレギウム・ジャパン》《アンサンブル・エクレジア》の国内・海外公演、録音に多数参加、ソロCD「美しいフランスの歌」「美しい人は愛の庭に」を発表。「この世の雑念を忘れさせる」(金澤正剛氏・朝日新聞推薦版)「優れた工房のクリスタル細工に通じる優美と繊細、透明な美しさを感じる」(美山良夫氏・レコード芸術準特選)と絶賛を得る。バロックオペラの分野でもその魅力を発揮し、活動の場を広げている。

やちうね しょうこ

谷地 畝 晶子 アルト



岩手大学教育学部芸術文化課程音楽コース卒業。東京芸術大学音楽研究科博士後期課程独唱科修了。ヨハネス・ブラームスの歌曲研究において博士(音楽)学位取得。第16回日仏声楽コンクール第1位。2012年度三菱地所賞受賞。宗教音楽やオラトリオ作品を中心にレパートリーを持ち、ヴィバルディ「グローリア」、J.S.バッハ「クリスマス・オラトリオ」、「ロ短調ミサ」、「マタイ受難曲」、「ヨハネ受難曲」、「マニフィカト」、教会カンタータ、ヘンデル「メサイア」、M.ハイドン、モーツァルト、ヴェルディ、ドヴォルジャーク、デュルフレ「レクイエム」、ベートーヴェン「交響曲第9番」、「ミサ・ソレニウム」、「ハ長調ミサ」、「合唱幻想曲」、シューベルト「ミサ曲第5番」、「ミサ曲第6番」、メンデルスゾーン「パウロ」、「エリヤ」、ドヴォルジャーク「スターバト・マーテル」、マーラー「交響曲第2番」、「交響曲第3番」、「交響曲第8番」等においてアルトソリストとして出演している。岩手大学、盛岡大学短期大学部、MCL盛岡医療大学校非常勤講師。東北学院大学宗教音楽研究所客員研究員。

おおしま ひろし

大島 博 テノール



熊本県生まれ。中央大学卒業後、東京藝術大学音楽学部声楽科に入学。同大学院在学中の86年、ミュンヘン音大に留学、エルンスト・ヘフリガーに学ぶ。90-91年D.フィッシャー＝ディースカウに師事。95年東京藝術大学大学院博士課程を修了。宗教曲の分野で、初期バロックから現代作品まで幅広いレパートリーを持ち、とりわけバッハの受難曲における福音史家の演奏には定評がある。また、ドイツ・リート及び日本歌曲の演奏にも積極的に取り組んでおり、96年から「ドイツ・リートのたのしみ」と題した、ドイツ歌曲を知るためのレクチャーを行う。2004年からはシューベルトの《冬の旅》演奏会を毎年開催している。さらに合唱指揮者、発声指導者としても幅広く活動する傍らドイツ詩の翻訳も手がけ、近年は楽譜の校訂・編集にも携わっている。立教大学大学院キリスト教学研究科兼任講師。

おかだ らいき

岡田 頼析 バリトン



山口県出身。国立音楽大学演奏・創作学科声楽専修卒業。同大学院修士課程声楽専攻歌曲コース修了。前期ロマン派ドイツ歌曲の演奏活動の他、オペラや宗教曲のソリストを務める。また混声合唱のボイストレーナー・指揮者として幅広い世代と音楽活動を展開している。W.A.モーツァルト《フィガロの結婚》伯爵役、《コシ・ファン・トゥッテ》ドン・アルフォンソ役、《ドン・ジョヴァンニ》マゼット役、フォーレ「レクイエム作品48」、J.S.バッハ「ミサ 長調」バスソロ等に出演。



会場 東北学院大学 土樋キャンパス
ラーハウザー記念東北学院礼拝堂

(仙台市青葉区土樋一丁目3-1)

地下鉄南北線 五橋駅(南1出口)より徒歩5分

会場に駐車場はございませんので公共交通機関をご利用ください。

